

第2 歯科口腔保健

本市では生涯を通して口腔の健康を保持するために、関係団体の協力を得て、次のような事業を行っている。

1 個別健診・個別指導及びう蝕予防処置

(1) 個別健診・個別指導

(単位：人)

区分\年度		27	28	29	30	令和元
乳幼児	1歳6か月児	3,247	3,168	3,083	2,970	2,912
	3歳児	3,255	3,094	3,218	3,135	2,996
	2歳児	718	659	571	493	432
	その他	118	138	119	88	39

・1歳6か月児健診の結果をもとに抽出した幼児を対象に、2歳児健診を平成20年度から開始した。

(2) 予防処置（フッ化物の局所塗布）参加人数

年度	27	28	29	30	令和元
人数	3,971	3,822	3,629	3,411	3,276

・1歳6か月児健診（平成18年度から開始）等の際に実施。

2 1歳6か月児及び3歳児歯科健診

・う蝕罹患型分類 う蝕の罹患部位によりその重篤度を表している。A<B<C

A型 ----- 上顎前歯部のみ、または臼歯部のみとう蝕のあるもの

B型 ----- 臼歯部及び上顎前歯部とう蝕のあるもの

C型 ┌----- C1型 --下顎前歯部のみとう蝕のあるもの

└----- C2型 --下顎前歯部を含む他の部位とう蝕のあるもの

1人平均う蝕数 受診者全員のう蝕の合計／受診者数

う蝕有病者率 (1本以上う蝕をもつ者の数／受診者数)×100

(1) 1歳6か月児歯科健診結果

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	1人平均 う蝕数(本)	う蝕有病 者率(%)	う蝕罹患型分類(%)			処置歯率 (%)	歯列不正 (%)
					A	B	C		
27	3,347	3,247	0.06	2.7	2.5	0.1	0.03	1.9	17.3
28	3,278	3,168	0.08	2.9	2.6	0.2	0.03	3.9	18.1
29	3,182	3,083	0.07	2.7	2.6	0.1	0.06	1.9	20.5
30	3,154	2,970	0.07	2.8	2.7	0.2	0	3.7	18.1
令和元	2,958	2,912	0.04	1.5	1.4	0.1	0	0	18.4

(2) 3歳児歯科健診結果

年度	対象者数 (人)	受診者数 (人)	1人平均 う歯数(本)	う蝕有病 者率(%)	う蝕罹患型分類(%)				処置歯 率(%)	歯列不 正(%)
					A	B	C1	C2		
27	3,431	3,255	0.9	25.7	17.3	6.8	0.1	1.5	17.4	25.3
28	3,303	3,094	0.7	21.8	15.5	5.1	0.2	1.0	20.3	31.7
29	3,318	3,218	0.8	22.6	15.4	5.7	0.2	1.4	19.6	30.4
30	3,205	3,135	0.7	18.5	12.9	4.4	0.1	1.2	19.3	31.8
令和元	3,110	2,996	0.6	19.1	12.8	5.4	0.2	0.73	20.0	38.7

3 歯育て健診

平成13年度から、地域のかかりつけ歯科医との連携による、幼児期からのむし歯予防習慣の定着を目的とした標記事業を開始した(委託)。

年度	27	28	29	30	令和元
参加者数(人)	1,135	1,107	1,114	1,114	1,186
受診率(%)	35.0	34.9	36.1	37.5	40.7

4 健康教育参加者

(1) 妊産婦歯科保健事業

平成18年度から、妊産婦及びその生まれてくる子どもの口腔保健の向上を目的に、妊産婦歯科保健事業(歯っぴいベビー)を開始した(委託)。

年度	27	28	29	30	令和元
参加者数(人)	492	569	547	538	428
回数(回)	57	56	55	59	49

(2) その他の歯科健康教室

		27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
むし歯予防教室 (歯科予防教室)	実施回数(回)	24	22	22	22	17
	参加者数(人)	548	483	356	409	290
その他の小児対象教室	実施回数(回)	17	16	16	16	25
	参加者数(人)	675	698	720	789	725

・1歳6か月児健診以前に、正しい歯科保健の情報を伝え、乳幼児のむし歯予防を図るために、「むし歯予防教室」を平成13年度から開始した。平成20年度からは、実施場所を中央総合事務所以外へも拡大した。

5 わくわく歯みがき推進事業

平成21年度から、保護者による歯磨き習慣の定着を支援し、むし歯予防だけでなく、幼児期から口腔を清潔にすることで自身の健康を守る意識の醸成を図ることを目的に、仕上げ磨き用のハブラシを1歳6か月健診の際に配布している。配布数は健診参加者数と同じ。

6 フッ化物洗口推進事業

こどものむし歯予防に有用なフッ化物洗口（うがい）を、市内の保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校等で実施することを推進するため、その実施施設及び学校に必要な薬剤及び消耗品を支給する。平成29年度から 私立施設については、支援方法を補助金の支出に変更した。

年度	実施状況	保育所・幼稚園・認定こども園	小学校 ^{※2}	中学校 ^{※2}
27	実施施設数／施設数（箇所数）	60／149	16／73	2／40
	実施者数（人）	2,480	4,324	12
28	実施施設数／施設数（箇所数）	73／148	41／70	3／39
	実施者数（人）	2,835	9,979	41
29	実施施設数／施設数（箇所数）	94 ^{※1} ／148	70／70	7／39
	実施者数（人）	—	17,929	142
30	実施施設数／施設数（箇所数）	99 ^{※1} ／149	69／69	11／39
	実施者数（人）	—	17,958	1,010
令和元	実施施設数／施設数（箇所数）	104 ^{※1} ／146	69/69	17/40
	実施者数（人）	—	17,828	2,003

※1；独自実施施設（実施施設はアンケート、聞き取り調査結果による）を含む。

※2；小・中学校は市立の学校で分校を含む。

7 歯と口の健康週間（旧：歯の衛生週間）イベント

毎年6月4日から10日までの歯と口の健康週間（旧：歯の衛生週間）の日曜日に、本市と長崎市歯科医師会が主催し、歯の相談・ブラッシング指導などを中心としたイベントを行い、市民の歯科口腔保健の推進に努めている。

年度	27	28	29	30	令和元
参加者数(人)	1,200	2,300	2,400	2,100	2,500
実施場所	市立図書館	JR長崎駅前 かもめ広場	浜の町バルード 観光通り	JR長崎駅前 かもめ広場	JR長崎駅前 かもめ広場

8 研修（健康教育）事業

寝たきり者など要介護者の歯科保健の向上により、対象者の健康増進に寄与するために、下記の研修会を実施した。

年度		23	24	25	26	27
口腔ケア研修会	実施回数(回)	6	5	4	4	4
	参加者数(人)	511	452	241	407	202

歯科口腔領域での多職種連携を図るため、上記口腔ケア研修会を、平成28年度から障害者・要介護者の看護・介護にかかわる多職種が共に研修する形態（歯科保健医療サービス提供困難者への歯科保健医療推進事業）に変更し開始した（委託）。

年度		28	29	30	令和元
研 修 会	実施回数(回)	6	6	6	6
	参加者数(人)	642	783	526	586

9 成人歯科健診

(1) ママの歯つびいチェック（個別、妊産婦歯科健診事業）

平成21年度から、妊婦及び産婦の口腔の健康と健全な出産を支援することを目的とした標記事業を開始した（委託）。なお、この健診では参加者の同伴幼児の保育も行っている。

年 度	27	28	29	30	令和元
参加者数（人）	1,077	1,163	1,217	1,169	1,053
妊婦/産婦（人）	555/522	628/535	666/551	622/547	599/454
受診率（%）	17.0/16.0	19.4/16.9	21.4/17.7	21.3/18.5	21.4/16.6
保育件数	76件（91）	59件（69）	62件（76）	56件（66）	43件（45）

（ ）内の数字は被保育児の数（人）です。

(2) 歯周疾患検診事業（個別）

平成15年度から40歳及び50歳の方を対象に、標記検診を開始した（委託）。平成17年度60歳及び70歳、20年度30歳、21年度80歳、23年度20歳、24年度25歳・35歳に対象年齢を拡大した。

平成26年度から、20歳以上の禁煙を希望する喫煙者を追加。

参加人数と受診率

年度	27	28	29	30	令和元
参加者数（人）	946*	972	1,068*	1,105*	1,159
受診率（%）	2.2	2.3	2.4	2.5	2.7

*H27、29、30年度は喫煙者各1名含む

40・50・60・70歳のみ（再掲）

年度	27	28	29	30	令和元
参加者数（人）	882	892	1,017	1,055	1,108
受診率（%）	4.2	4.1	4.3	4.3	4.6

(3) 集団歯科健診

平成26年度から歯科健診の受診の機会を増やすために、特定健診等の場で集団歯科健診を開始しました。

	27年度		28 ^{※2} 年度		29年度		30年度		令和元年度	
	実施回数	参加者数（人）	実施回数	参加者数（人）	実施回数	参加者数（人）	実施回数	参加者数（人）	実施回数	参加者数（人）
特定健診等会場 ^{※1}	11	370	7	313	10	406	10	349	8	225
大学等	1	96	0	0	1	12	1	22	0	0
合計	12	466	7	313	11	418	11	371	8	225

※1 国民健康保険事業（国保集団歯科健診）、歯周疾患検診事業（健康づくり課 集団歯科健診）

※2 長崎市民を対象とした、長崎市歯科疾患実態調査[参加者：682人（特定健診会場分を含む）]、歯科疾患実態調査（国、参加者：32人）、長崎県歯科疾患実態調査（参加者：51人）を実施した。

なお、長崎市歯科疾患実態調査の分析は、長崎市歯科疾患実態調査の参加者に国・県の調査に参加した77人（国・県調査の20歳未満各3人を除く）を加えた759人を対象に行った。

1.0 障害者・高齢者歯科保健事業

歯科衛生士による訪問口腔保健指導

平成5年度から老人保健事業の一環として開始したが、平成22年度からは対象者を寝たきり者及び障害のため歯科医療機関において歯科保健医療を受けることができない者に変更し、実施している。

年度	26	27	28	29	30	令和元
参加者数（人）	5	1	5	1	4	1

資料 学校歯科保健（長崎市立小中学校歯科疾患診査結果、資料提供：長崎市教育委員会）

(1) 永久歯う蝕有病者率（う蝕有病者数/被験者数、%）

年度	小学校（%）						中学校（%）		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
26	3.6	10.0	12.6	19.1	26.3	27.2	33.8	37.2	44.5
27	4.0	8.2	13.1	15.9	22.0	28.9	33.7	39.4	43.5
28	3.8	8.8	12.7	18.9	20.1	29.6	35.6	38.3	44.2
29	3.8	8.3	15.1	18.8	21.1	26.3	30.7	38.8	40.5
30	5.6	10.3	12.7	18.2	20.8	27.0	31.1	34.8	40.4
令和元	4.2	12.3	14.8	18.2	22.2	27.0	29.6	34.8	42.1

注：全国平均12歳 31.76%（文部科学省「令和元年度学校保健統計調査」）

(2) 永久歯一人平均う歯数(う歯総本数/被検査者、本)

年度	小学校(本)						中学校(本)		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
26	0.1	0.2	0.2	0.4	0.6	0.7	1.0	1.2	1.7
27	0.1	0.2	0.2	0.3	0.5	0.7	1.0	1.4	1.7
28	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.7	1.2	1.4	1.8
29	0.1	0.1	0.3	0.4	0.4	0.6	0.9	1.4	1.6
30	0.1	0.2	0.2	0.4	0.5	0.6	0.9	1.1	1.6
令和元	0.1	0.2	0.3	0.3	0.5	0.6	0.8	1.1	1.6

注: 全国平均12歳 0.70 本(文部科学省「令和元年度学校保健統計調査」)